



戸田屋正道

新聞

秋号

おかめマークは、創業者のおばあちゃんの似顔絵です。戸田屋正道のイメージにピッタリなので、イメージキャラクターに採用しました。今ではすっかり戸田屋正道のブランドイメージになっています。

おかめファンクラブ Special! 戸田屋のお客様にはなしをうかがいました。

ファンクラブナンバー 042

結城歯科医院 理事 結城和生さん



岩手医大歯学部卒業。札幌医大、東京医歯大医局を経て山形市で「結城歯科医院」を開業。平成30年に横寛彦氏を院長に迎え、現在は理事となり、結城歯科医院勤務。山形県喫煙問題研究会に在籍。

歯を残し、全身の病気を防ぐなら 歯磨きと歯科医院でのメンテナンスを

村山市の山間地帯で育ちました。街には歯科医院が無く、学校の先生が歯痛で授業をせざるに診療所に行ったことも。これは誰か始めなきゃいけないと、自分で歯科医の道へ進みました。岩手医大を卒業後、札幌や東京などで働いていた中、家庭の事情で山形に呼び戻され、山形市で開業しました。

結城歯科医院には歯科衛生士が7〜8人在籍していますが、診療室としては比較的多いと思っています。歯科衛生士は口内をチェックするのが仕事。定期的に口の中を徹底して良い環境にしてい

くと歯も残るし、気持ちもよいし、全身の病気にもならない。いいことづくめなんです。虫歯や歯肉が腫れていると、歯科医に連絡をして、治療するかどうか判断する。そういった治療方針にしています。口内のお手入れは歯ブラシだけではダメで、汚れが固まってしまった歯石などは歯科衛生士に取り除いてもらうメンテナンスをしないと。そのメンテナンスを求めて、ずっと通ってくださる患者さんも多くいらっしゃいます。

喫煙と口内の問題について関心を持ち、仲間と山形県喫煙問題研究会の創設に加わりました。歯周病の最大のリスクがたばこです。これは世界的に認められており、たばこを吸っている人は歯周組織の破壊が進行してしまい、治療をしても本当に残念な思いをすることがあります。戸田屋さんのお菓子は季節に応じた綺麗でタイムリーな創作菓子や、伝統菓子があって、とても品性があるなと感じていました。二代目の正宏さんとは、付き合えば付き合う程、生一本な性格とどうか誠実で、おかしなくらい真面目な方だと知ることができました。磯部理念についても戸田さんから伺い、商品の形だけでなく、小豆にこだわったり、いろいろ原料にこだわっているところが素晴らしいなと思います。三代目健志さんともてい息子さんです。毎年行っている三味線の発表会では、その折に戸田屋さんのお菓子を買わせていただいています。

インタビュー 「岡田千穂さん」 元々、東京で塾講師をしていましたが、自分の能力を高めたいと考え、働きながら専門学校へ通い、卒業と同時に戸田屋で働くことになりました。学校の授業で、色々な地域のお菓子屋さんを紹介してくれた中に戸田屋さんがあり、就職先を決める時、戸田屋のHPに載っていた磯部理念に共感し、この理念をしっかりと守っている会社なら美味しいに決まっていると、山形で働くことを決めました。今は、どら焼きやまんじゅうなどを作る仕事をしていますが、先輩方が優しく丁寧に指導してくださり、自分自身が成長できる環境で働けていることをうれしく思います。

和日居 | 隠居 戸田正宏 私が長年、趣味としている俳句ですが、隠居を機に、このたび句文集「宥座の器」を上梓しました。ですが、どうやら私の俳句は万人受けするものでないらしい。皆さん一緒に、理解できない難解な俳句と云います。そんな小難しい俳句ですので、理解者は少数です。それを称して「独りよがりの俳句」と言うらしいのですが、私にとり、どれ一つとっても思い出深い珠玉の作品です。

また、私の職業を生かし、「和菓子歳時記」も掲載しました。和菓子に携わった者にしか分からない製造の裏の事情を織り交ぜながら、季節に応じた和菓子を解説しています。また、文中の私の体験談に出ています。タイトルの「宥座の器」は、孔子様が人間の心を器に例

人間が好き、お菓子大好き! 品質責任の証 当店では、磯部品策氏(岩波新書「食品を見分ける」著者)の提唱する磯部理念に基づいた菓子づくりをしております。お客様に心の底から喜んでいただける徹底した菓子づくりと、お客様の後ろ姿に「どうぞお幸せに」と祈りの販売をすることにより、品性資本を蓄えることを当店の理念としております。

戸田屋の最新情報をいち早くGETできるSNSにぜひご登録ください! facebook おかめファンクラブ@ochamenaokame Instagram おかめファンクラブ@todaya1948 LINE おかめファンクラブ@toda-ya 菓道専心 戸田屋正道 とだやしやうどう http://www.toda-ya.com 〒990-0032 山形市小姓町1番32号 午前9時〜午後6時30分 (土曜日 午後6時閉店、日曜・祝日 午後5時30分閉店) 定休日/元日、第二水曜日(祝日・繁忙期は営業) ※第二水曜日は店舗・工場メンテナンスのため、お休みを頂いております。 TEL. 023-622-6728 FAX. 023-634-6728 ※掲載された価格はすべて税抜きの価格です。